

小杉地区

緑化推進重点地区計画

みんなでつくり育てよう!
未来へつなぐ小杉のみどり



■緑化推進重点地区計画とは

緑化推進重点地区は、「川崎市緑の保全及び緑化の推進に関する条例」及び「川崎市緑の基本計画」において、都市緑化を効果的かつ効率的に推進するために、重点的に緑化の推進に配慮を加える地区として定めるものとしており、地区ごとに緑化の計画を策定し、さまざまな主体が協働する持続的な緑の創出に向けた取組を進めています。

1 地区の概況

武蔵小杉駅周辺を中心に、多摩川河川敷、等々力緑地等を含む地区で、地区的面積は約 590ha、人口は約 12 万人です。本地区は再開発により、高層住宅や商業施設の整備が進み、人口は平成 15 年と比べると倍近くに増加しています。武蔵小杉駅を中心に、交通の利便性も向上し、住宅・商業・業務機能が集積した、本市の広域拠点にふさわしい多様な都市機能を有するまちとなっています。

中原街道や寺社などの歴史的資源が豊富で、多摩川や二ヶ領用水などの水辺環境にも恵まれていることから、地域の持つ歴史や水・みどりが人やまちと共生するまちづくりを目指しています。

2 みどりの現況

武蔵小杉駅周辺は再開発が進み、高層住宅の公園空地のみどりや商業施設の壁面緑化・屋上緑化等のみどりが創出され、良好なまちなみの景観が形成されています。

等々力緑地や多摩川などの大規模なみどりの拠点をはじめ、寺社や事業所のみどり、二ヶ領用水、まちなみの花壇、公園などの身近なみどりが数多く存在し、その多くが市民・企業・行政等の協働により管理されています。今後、多様な主体と連携したみどりのまちづくりをさらに推進するため、公園やみどりを通じたコミュニティを醸成していくための方策が求められています。



森の駅舎 モリオン

3 テーマ

みんなでつくり育てよう！未来へつなぐ小杉のみどり

4 基本理念

等々力緑地や中原平和公園などの大きな公園、身近な小さな公園や企業の緑地、サクラやモモ、色とりどりの草花、多摩川や二ヶ領用水、中原街道沿いの歴史資源など、小杉にある多様なみどりを、いつもの暮らしをより豊かにしてくれる魅力的なみどりへ、市民、企業、行政が一緒になって未来へつなげていきます。

5 基本方針

(1) みんなで育てる小杉のみどりづくり



小杉に関わる市民・企業・行政等、様々な主体が連携し、これまでのみどり、これからのみどりをみんなで育てていきます。

(2) 魅力的な花とみどりと水の空間づくり



中原街道や多摩川、二ヶ領用水、寺社など、中原区の特色を活かした魅力的な花とみどりと水の空間づくりを進めています。

(3) 多様な世代が豊かに住み続けられるみどりのコミュニティづくり



みどりが持つ多様な機能を活用し、人とのつながりを大切にする、みどりを通じた豊かなコミュニティづくりを進めています。

6 基本目標・主な取組

(1) みんなで育てる小杉のみどりづくり

基本目標	主な取組
① 多様な主体と連携した みどりの管理の推進	a. 企業や商店街と連携したみどりの管理の推進 b. 学校や保育園等と連携したみどりの管理の推進 c. ボランティア活動の情報提供の推進 d. みどりの管理に必要な機材等の支援
② 市民・企業・行政等が 一緒に育てる身近なみどり	a. ボランティア団体間の情報交流の場の設置 b. 気軽にみどりや花の活動に参加できる機会の創出 c. 屋上・壁面緑化等の都市緑化の推進 d. 公共の場での花植え活動の推進
③ 四季を感じる みどりの情報発信の促進	a. 様々なツールを活用したみどりの情報発信 b. 魅力的なみどりのプロモーションの実施

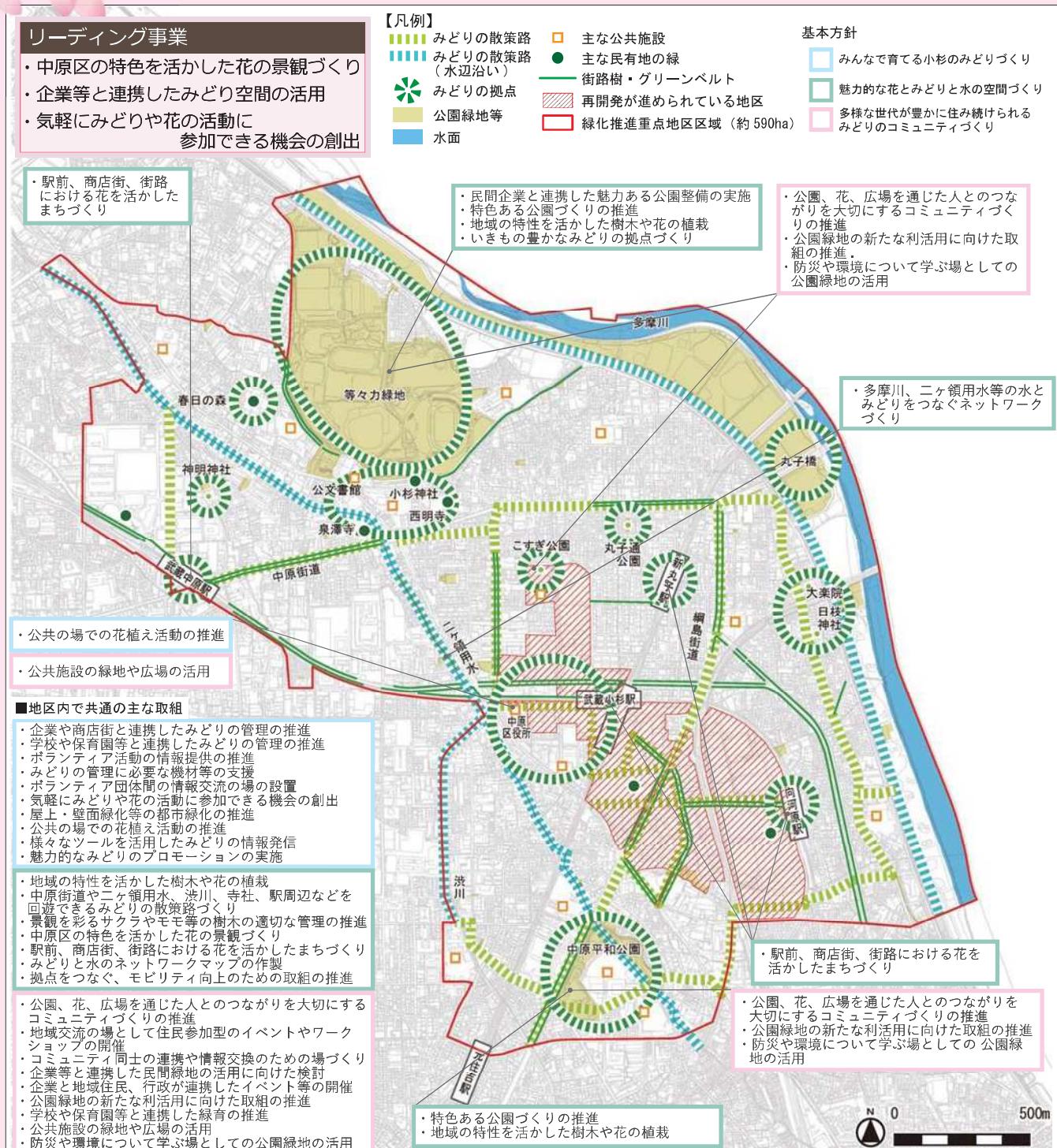
(2) 魅力的な花とみどりと水の空間づくり

基本目標	主な取組
① 魅力ある公園整備の推進	a. 民間企業と連携した魅力ある公園整備の実施 b. 特色ある公園づくりの推進 c. 地域の特性を活かした樹木や花の植栽
② 歴史と新しい 街並みをつなぐ みどりの創造	a. 中原街道やニヶ領用水、渋川、寺社、駅周辺などを回遊できるみどりの散策路づくり b. 景観を彩る桜やモモ等の樹木の適切な管理の推進
③ 花を活かしたまちづくり	a. 中原区の特色を活かした花の景観づくり b. 駅前、商店街、街路における花を活かしたまちづくり
④ みどりと水の ネットワークの創造	a. 多摩川、ニヶ領用水等の水とみどりをつなぐネットワークづくり b. いきもの豊かなみどりの拠点づくり c. みどりと水のネットワークマップの作製 d. 拠点をつなぐ、モビリティ向上のための取組の推進

(3) 多様な世代が豊かに住み続けられるみどりのコミュニティづくり

基本目標	主な取組
① 公園、みどりを通じた コミュニティづくり	a. 公園、花、広場を通じた人とのつながりを大切にするコミュニティづくりの推進 b. 地域交流の場として住民参加型のイベントやワークショップの開催 c. コミュニティ同士の連携や情報交換のための場づくり
② 企業等と連携した みどり空間の活用	a. 企業等と連携した民間緑地の活用に向けた検討 b. 企業と地域住民、行政が連携したイベント等の開催 c. 公園緑地の新たな利活用に向けた取組の推進
③ 防災・緑育に活かせる みどりづくり	a. 学校や保育園等と連携した緑育の推進 b. 公共施設の緑地や広場の活用 c. 防災や環境について学ぶ場としての公園緑地の活用

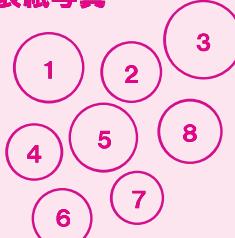
小杉地区緑化推進重点地区計画図



・・・・・ 計画改定の経緯 ・・・・・

平成 15 年に小杉地区緑化推進重点地区計画を策定し、取組を推進してきましたが、計画策定から 15 年以上が経過する中で、武蔵小杉駅周辺の再開発が進むなど地区内の状況が変化したため、改定計画検討会議を 3 回開催し、計画の改定を行いました。

表紙写真



- 1: 等々力緑地（ふるさとの森）
- 2: NEC玉川事業場の公開空地
- 3: 二ヶ領用水の桜
- 4: 中原区役所正面花壇
- 5: 二ヶ領用水の桃と桜
- 6: 富士通川崎工場の花壇
- 7: 丸子橋周辺での社会実験
- 8: グランツリー武蔵小杉の壁面緑化

緑化推進重点地区的
詳細はこちら↓



森の妖精 モリオン

小杉地区緑化推進重点地区計画

発行：川崎市

編集：建設緑政局緑政部

みどりの協働推進課緑化推進担当

FAX : 044-200-3973

令和4（2022）年3月 発行

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地

TEL : 044-200-2380

E-mail : 53mikyo@city.kawasaki.jp